

家庭ごみの減量化と資源ごみの分別についてのお願い

○容器包装リサイクル法の施行により、本町でも住民の皆さまのご理解とご協力を得ながら、資源ごみの分別収集を実施しています。

近年、生活環境が豊かになる一方で、一世帯当たりのごみの量も増加傾向にあり、かつ、家庭ごみの種類も多種多様化し、分別に迷うものが多くなりました。

本町のごみ処理量

単位：トン

	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度
燃やせるごみ	6,718	6,741	7,029	7,069	6,857
資源ごみ	989	1,048	1,098	1,125	1,114
不燃・粗大ごみ	123	352	369	449	245
合計	7,830	8,141	8,496	8,643	8,216

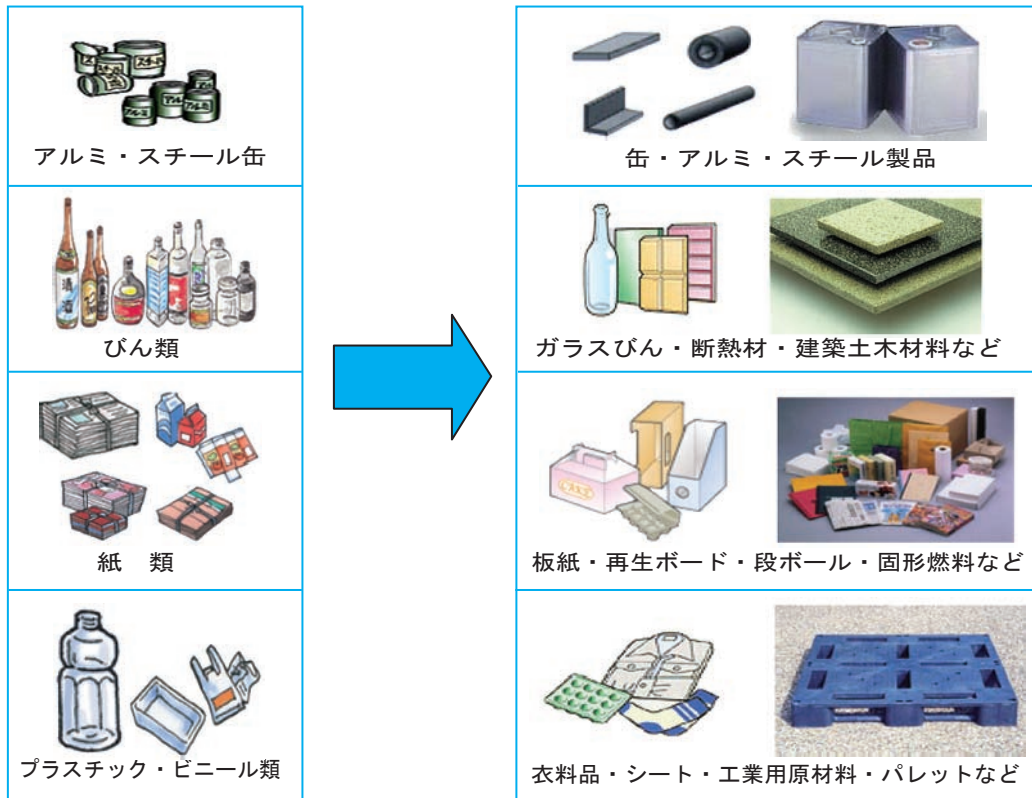
○「燃やせるごみ」の中にも資源ごみが混入していることが見受けられるようです。

資源ごみは、皆様のごく身近なところで再生利用されており、大切な資源です。

正しく分別して出すことにより燃やせるごみが減り、環境への影響を最小限に抑えることが出来ます。

今一度ごみの減量化、再資源化についてご理解とご協力をお願いします。

リサイクルの一例



○詳しいことは、さつま町クリーンセンター（TEL 53-3111）へお問い合わせください。

特別展

『智将・島津歳久の運命』

― 関白と金吾さあ―

16世紀後期、九州最大勢力の島津氏を降伏させるため、天下統一を目前にひかえた豊臣秀吉が薩摩の地を訪れます。そのことが、当時の虎居城主島津歳久（金吾さあ）の運命を大きく揺さぶることになりました。

智将として戦国時代に名高い島津歳久の生涯と、豊臣秀吉の通った道を、前期は写真パネルで、後期は資料で紹介します。

○開催期間

・前期（パネル展）
3月1日（木）～
4月25日（水）

・後期（資料展）
4月28日（土）～
5月27日（日）

* 毎週月曜日休館、月曜日が祝祭日の場合は翌日が休館。
* 4月26・27日は、展示替えのため休館します。

○場所

さつま町宮之城歴史資料センター

○入館料

・一般 210円

・小中高生 100円

○主催 さつま町教育委員会